

TOPPAN

Toppan Story

トッパン・ストーリー ● 株主通信 Vol.46
June 2008



第162期 報告書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

Toppan Story

トッパン・ストーリー ● 株主通信 Vol.46 June 2008

C O N T E N T S

- | | |
|----|-----------|
| 3 | 社長あいさつ |
| 4 | 業績の概況 |
| 6 | 連結決算のご報告 |
| 8 | セグメント別概況 |
| 11 | 単体決算のご報告 |
| 14 | TOPICS |
| 16 | TOP News |
| 18 | 株式情報、会社概要 |

巻末に印刷博物館のご招待券がございます。ご利用ください。



■TNM&TOPPANミュージアムシアター

当社と東京国立博物館が開設したバーチャルリアリティ(VR)シアターでは、さまざまなVRコンテンツを上演しています。国内における新たなVR作品上演の場として注目されています。

監修：東京国立博物館
制作：凸版印刷株式会社
協力：法隆寺

※17ページに関連ニュースをご紹介します。

企業広告の新シリーズを開始 ICカード編を、5月27日の日本経済新聞朝刊に掲載

「Here! ここにも、そこにもトッパンがいます」は、事業内容の幅広さの訴求に加えて、トッパンが社会に提供している価値と、その裏側にある技術力を訴求する企業広告です。2008年度からは、トッパンの技術力の深みを訴求する新しい広告シリーズが加わります。

その第一弾となるのが、今回ご紹介する、ICカード編です。「Security もっと安全に」をキーメッセージに、トッパンがICカードの開発・製造を通じて、人々の暮らしをより安全に、より便利にしていることを訴求しています。

詳細はこちらのURLから。http://www.here.toppan.co.jp

トッパン株式会社 1000-0001 東京都千代田区有明1-1-1

事業構造の変革と戦略事業の強化により、 収益力をさらに高めてまいります。



株主の皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

このたび、第162期(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)の決算が終了いたしましたので、ここにご報告申し上げます。

当期におけるわが国経済は、企業部門の好調を背景とした輸出の拡大や設備投資の増加など緩やかな回復基調で推移したものの、後半期は原油価格の高騰や米国のサブプライムローン(信用力の低い個人向け住宅融資)問題を契機とした為替の急激な変動や株式市場の低迷など、先行き不透明な状況で推移しました。印刷業界におきましては、原材料価格上昇の影響により材料費が高騰する中、価格競争が激化するなど厳しい経営環境にありました。

このような環境の中でトッパングループは、21世紀のあるべき姿を定めた「TOPPAN VISION 21」にもとづき、収益構造の改革と一層のコストダウンをめざ

してまいりました。また、成長市場に対して、競争力を強化するとともに、グループ企業間の連携を深め、事業の拡大と経営基盤の強化に努めてまいりました。

その結果、当期の連結売上高は1兆6,703億円(前期比7.2%増)となり、3年連続業界No.1になりました。連結営業利益は721億円(前期比4.0%増)、連結経常利益は777億円(前期比6.9%減)、連結当期純利益は385億円(前期比47.8%増)となりました。また、単体での売上高は1兆229億円(前期比7.8%増)、営業利益は316億円(前期比4.3%増)、経常利益は402億円(前期比29.5%減)、当期純利益は252億円(前期比24.7%増)となりました。

なお、期末配当金につきましては、1株当たり12円とし、年間配当金は1株当たり22円とさせていただきます。

今後の見通しにつきましては、海外経済の減速懸念や原油価格の高止まりによる原材料費の高騰など、予断を許さない経営環境が続くものと思われま

す。トッパングループは社会から信頼され、尊敬される強い企業グループへの成長を継続的にめざしています。今後も事業構造の変革と戦略事業の強化により、収益力をさらに高めてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年6月

代表取締役社長

足立直樹

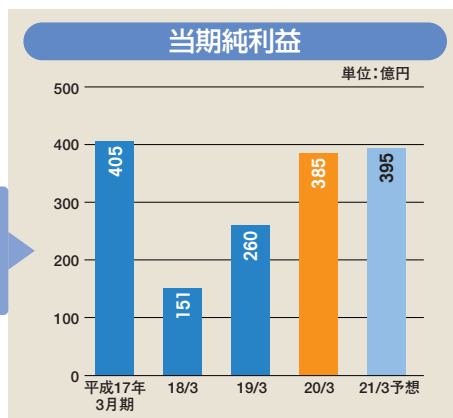
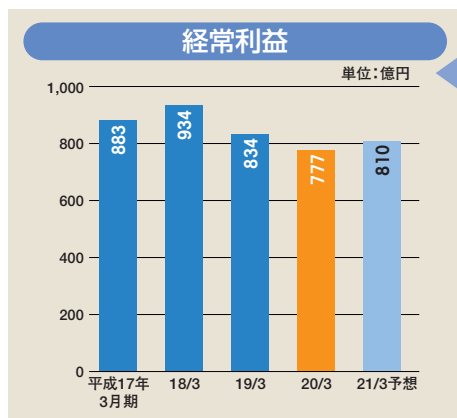
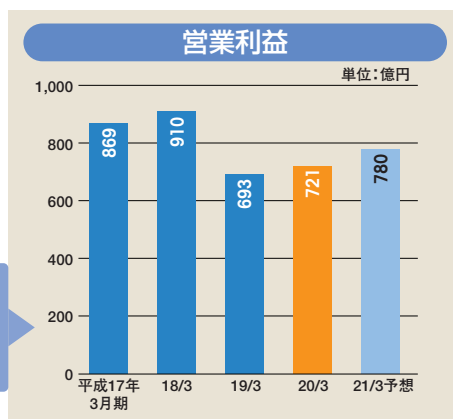
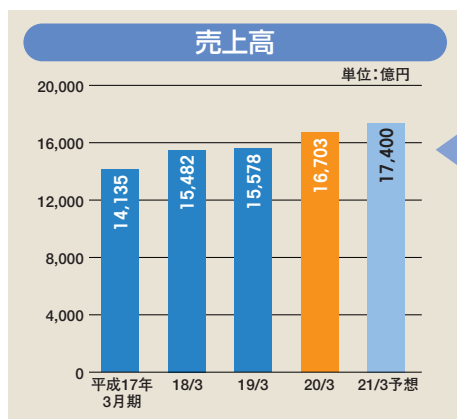
業績の概況

連結売上高、営業利益とも増加しました。

当期におけるわが国経済は、原油価格の上昇や米国サブプライムローン問題の影響に加え、為替の急激な変動や株式市場の低迷など、先行き不透明な状況で推移しました。印刷業界におきましては、材料費が高騰する中で価格競争が激化するなど、厳しい状況が続きました。

このような環境の中、出版印刷や建装材シートは伸び悩みましたが、液晶カラーフィルタは順調に推移しました。また、情報セキュリティ関連も好調に推移し、増益となりました。

以上の結果、前年に比べ連結売上高、営業利益ともに増加しました。

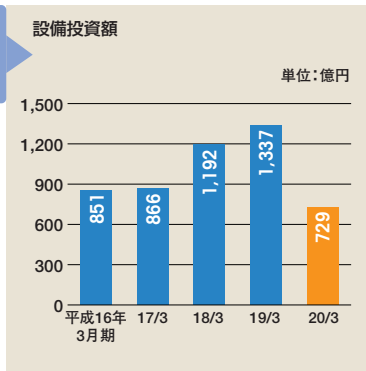


設備投資の状況

729億円

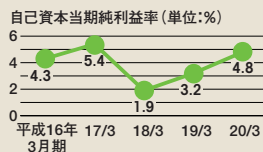
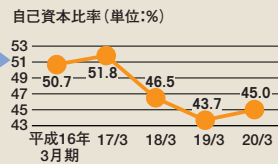
当期における主な設備投資は以下の通りです。

- 第8世代カラーフィルタの生産増強のため三重県津市の工場の設備を増設。
- 建装材事業の効率化を図るため、埼玉県幸手市に新棟増築および設備集約開始。



自己資本比率・ROE(自己資本当期純利益率)

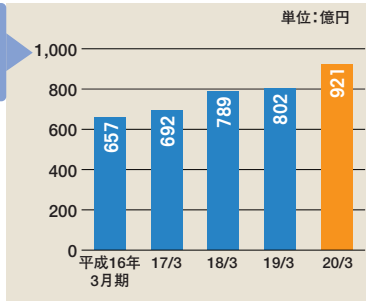
自己資本比率
45.0%



ROE
4.8%

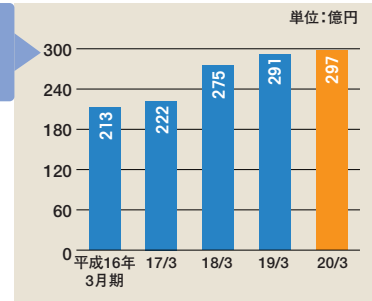
減価償却費の状況

921億円



研究開発費の状況

297億円



主要なグループ企業

■ 情報・ネットワーク系

- トッパン・フォームズ株式会社
各種ビジネスフォームの製造販売
- 図書印刷株式会社
製版、印刷、製本等加工の総合印刷業
- 東京書籍株式会社
教科用図書出版

■ 生活環境系

- 株式会社トッパン・コスモ
建装材および販促ツール類の製造販売
- 株式会社トッパンTDKレーベル
ラベル・ICカード・磁気製品の製造販売
- タマポリ株式会社
ポリエチレン製品の製造販売

■ エレクトロニクス系

- トッパン フォトマスクス インク
フォトマスクの製造販売

※すべての子会社、関連会社の業績を連結決算に反映させており、連結対象子会社は上記の7社を含む155社、持分法適用会社は21社となっております。

連結貸借対照表

(単位:百万円)

資産の部	平成19年3月期 (平成19年3月31日現在)	平成20年3月期 (平成20年3月31日現在)
流動資産	861,600	850,391
現金及び預金	156,723	153,380
受取手形及び売掛金	473,403	497,390
有価証券	115,357	72,927
たな卸資産	88,516	94,833
繰延税金資産	13,160	12,270
その他	19,865	24,746
貸倒引当金	△5,427	△5,157
固定資産	976,119	937,017
有形固定資産	672,348	663,464
建物及び構築物	284,186	284,333
機械装置及び運搬具	229,728	218,572
土地	131,083	136,962
建設仮勘定	16,551	12,189
その他	10,798	11,406
無形固定資産	26,064	25,108
ソフトウェアその他	26,064	25,108
投資その他の資産	277,705	248,444
投資有価証券	206,785	171,449
長期貸付金	5,154	2,416
繰延税金資産	9,682	10,455
前払年金費用	38,444	41,769
その他	22,479	28,199
貸倒引当金	△4,839	△5,845
資産合計	1,837,719	1,787,408

(単位:百万円)

負債の部	平成19年3月期 (平成19年3月31日現在)	平成20年3月期 (平成20年3月31日現在)
流動負債	543,833	479,982
支払手形及び買掛金	321,431	348,159
短期借入金	14,719	9,778
一年内返済予定の長期借入金	9,523	3,488
一年内償還の社債	50,000	—
未払法人税等	17,647	7,707
引当金	17,229	18,641
その他	113,282	92,207
固定負債	375,882	367,122
社債	127,864	120,910
新株予約権付社債	130,000	130,000
長期借入金	27,505	25,841
繰延税金負債	22,021	20,012
退職給付引当金	53,995	54,982
役員退職慰労引当金	1,775	2,261
その他	12,721	13,113
負債合計	919,716	847,104
純資産の部		
株主資本	762,343	787,527
資本金	104,986	104,986
資本剰余金	117,745	117,747
利益剰余金	584,625	610,318
自己株式	△45,013	△45,525
評価・換算差額等	41,006	16,087
その他有価証券評価差額金	38,814	18,615
繰延ヘッジ損益	305	1,665
為替換算調整勘定	1,886	△4,194
新株予約権	31	71
少数株主持分	114,621	136,618
純資産合計	918,002	940,303
負債・純資産合計	1,837,719	1,787,408

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書／連結キャッシュ・フロー計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

	平成19年3月期	平成20年3月期
	(平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで)	(平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)
売上高	1,557,876	1,670,351
売上原価	1,282,170	1,388,308
売上総利益	275,706	282,043
販売費及び一般管理費	206,329	209,889
営業利益	69,376	72,153
営業外収益	21,610	13,704
受取利息及び配当金	3,524	4,430
持分法による投資利益	2,055	1,944
その他	16,031	7,330
営業外費用	7,496	8,093
支払利息	3,391	2,152
その他	4,104	5,940
経常利益	83,491	77,764
特別利益	2,738	2,445
固定資産売却益	74	586
投資有価証券売却益	2,181	397
関係会社清算益	—	1,075
持分変動利益	—	385
関係会社特別退職金戻入額	482	—
特別損失	16,581	6,853
固定資産除売却損	3,175	3,358
投資有価証券評価損	1,234	2,476
投資有価証券売却損	372	303
土壤汚染対策費用	142	383
関係会社特別退職金	—	309
持分変動損失	—	19
関係会社株式売却損	820	2
関係会社事業整理損失	2,102	—
減損損失	8,732	—
税金等調整前当期純利益	69,647	73,356
法人税、住民税及び事業税	32,354	16,214
法人税等調整額	7,614	12,770
少数株主利益	3,611	5,847
当期純利益	26,067	38,523

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

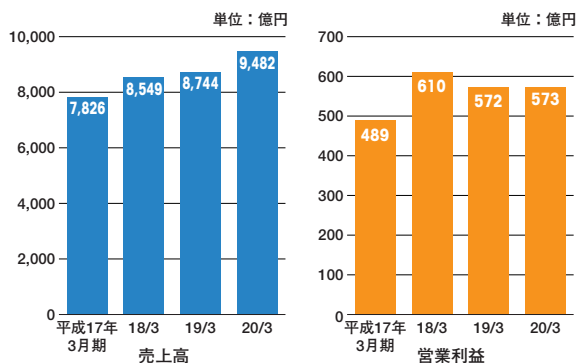
(単位:百万円)

	平成19年3月期	平成20年3月期
	(平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで)	(平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	93,726	127,081
投資活動によるキャッシュ・フロー	△101,174	△70,945
財務活動によるキャッシュ・フロー	40,633	△80,130
現金及び現金同等物に係る換算差額	437	3,127
現金及び現金同等物の増減額	33,622	△20,866
現金及び現金同等物の期首残高	206,974	240,596
連結範囲変更に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	4,586
現金及び現金同等物の期末残高	240,596	224,315

セグメント別概況

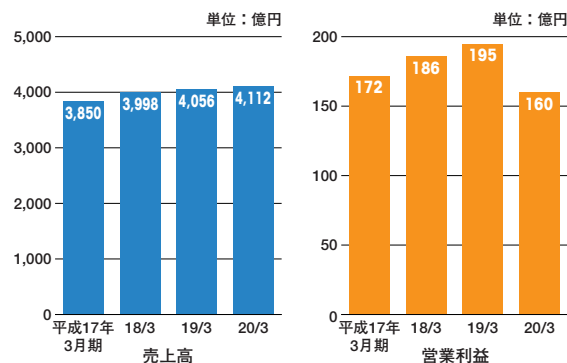
情報・ネットワーク系

- 証券・カード関連では、電子マネーなどのICカードが好調に推移したほか、金融業界の通知業務などが増加しました。また、海外事業関連も順調に拡大しました。
- 商業印刷関連では、顧客コミュニケーションツールが順調に拡大したほか、企業のキャンペーン事務局や通販支援業務の一括受託が拡大しました。
- 出版印刷関連では、フリーペーパーは増加しましたが、出版市場全体が縮小傾向で推移する中で雑誌、書籍は減少しました。
- ビジネスフォーム関連では、ビジネスフォームは微増となり、データプリントサービスは好調に推移しました。



生活環境系

- パッケージ関連では、環境配慮型製品や機能性、美粧性をもつ軟包装材、紙器、プラスチック製品が堅調に推移し、「GLフィルム」も増加しました。
- 建装材関連では、独自ブランド「101エコシート」の新柄投入など積極的な販売展開をしましたが、新設住宅着工数の落ち込みなど国内外の市場の低迷により、全体的に減少しました。



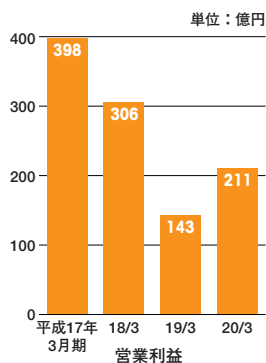
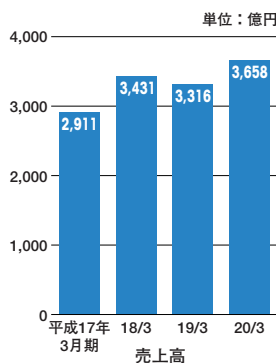
ポップアップ絵本



環境配慮型製品「GL・GXフィルム」

エレクトロニクス系

- フォトマスクは、国内・海外とも先端品を中心に拡販に努めましたが、市場の低迷による減少と円高の影響により、前年を下回りました。
- カラーフィルタは、中小型サイズの国内外の顧客需要を確実に取り込み、また大型サイズも高品位液晶ディスプレイ向けの量産技術の確立により、順調に推移しました。
- 反射防止フィルムは、市場の需要を確実に取り込むことにより主力製品の受注が拡大し、好調に推移しました。



液晶テレビや携帯電話に用いられるカラーフィルタおよび反射防止フィルム

セグメント別売上高及び営業損益

(単位：百万円)

		平成19年3月期 <small>(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)</small>	平成20年3月期 <small>(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)</small>
情報・ネットワーク系	売上高	874,422	948,260
	営業利益	57,285	57,374
生活環境系	売上高	405,682	411,262
	営業利益	19,598	16,099
エレクトロニクス系	売上高	331,697	365,885
	営業利益	14,307	21,187
消去または全社	売上高	△53,926	△55,057
	営業利益	△21,814	△22,507
連結	売上高	1,557,876	1,670,351
	営業利益	69,376	72,153

セグメント別総資産

(単位：百万円)

		平成19年3月期 <small>(平成19年3月31日現在)</small>	平成20年3月期 <small>(平成20年3月31日現在)</small>
情報・ネットワーク系		700,923	735,070
生活環境系		318,556	319,064
エレクトロニクス系		433,600	440,846
消去または全社		384,638	292,426
連結		1,837,719	1,787,408

セグメント別設備投資

(単位：百万円)

		平成19年3月期 <small>(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)</small>	平成20年3月期 <small>(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)</small>
情報・ネットワーク系		29,302	22,993
生活環境系		13,841	16,587
エレクトロニクス系		85,399	30,411
消去または全社		5,179	2,918
連結		133,722	72,911

連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等				新株 予約権	少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計			
平成19年3月31日残高	104,986	117,745	584,625	△45,013	762,343	38,814	305	1,886	41,006	31	114,621	918,002
連結会計年度中の変動額												
剰余金の配当			△13,140		△13,140							△13,140
当期純利益			38,523		38,523							38,523
自己株式の取得				△602	△602							△602
自己株式の処分		2		90	93							93
連結範囲の変更に伴う 剰余金増加高			309		309							309
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)						△20,198	1,360	△6,080	△24,919	39	21,996	△2,883
連結会計年度中の変動額合計	—	2	25,693	△511	25,184	△20,198	1,360	△6,080	△24,919	39	21,996	22,301
平成20年3月31日残高	104,986	117,747	610,318	△45,525	787,527	18,615	1,665	△4,194	16,087	71	136,618	940,303

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

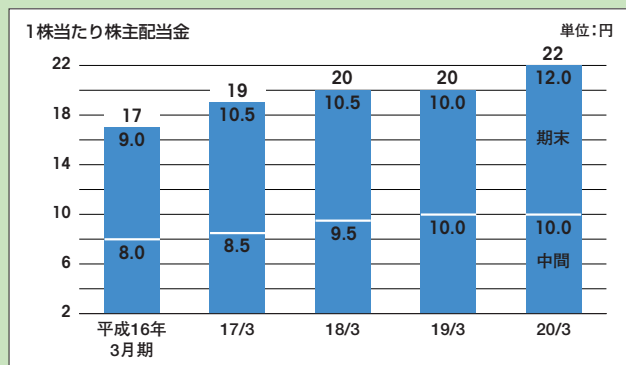
1株当たり株主配当金

22円(年間)

当社は、株主の皆さまへの安定的な利益還元と会社の持続的な成長を実現するため、各期の連結業績、配当性向および内部留保を総合的に勘案したうえで配当を行ってまいります。具体的には、連結配当性向30%以上を目処に、配当水準の向上に努めてまいります。

この基本方針のもと、配当金につきましては、中間配当は1株につき10円、期末配当は1株につき12円とし、年間では22円とさせていただきます。

この結果、連結配当性向は37.5%となります。



単体貸借対照表

(単位:百万円)

資産の部	平成19年3月期 (平成19年3月31日現在)	平成20年3月期 (平成20年3月31日現在)
流動資産	579,813	527,715
現金及び預金	87,122	70,827
受取手形	58,632	52,690
売掛金	269,856	280,322
有価証券	111,810	64,666
製品及び仕掛品	31,793	35,005
原材料及び貯蔵品	8,650	9,332
未収法人税等	—	4,161
未収消費税等	1,383	—
繰延税金資産	6,062	4,805
その他	8,045	9,129
貸倒引当金	△3,542	△3,226
固定資産	833,611	804,258
有形固定資産	427,764	414,023
建物	187,799	186,139
構築物	4,427	4,263
機械及び装置	134,634	126,936
車輛運搬具	265	213
工具器具備品	6,315	6,101
土地	85,457	85,499
建設仮勘定	8,865	4,869
無形固定資産	19,223	17,917
特許権	85	51
借地権	180	180
ソフトウェア	18,164	16,939
電話施設他利用権	792	745
投資その他の資産	386,623	372,317
投資有価証券	136,177	114,966
関係会社株式	200,767	205,490
出資金	13	13
長期貸付金	1,736	1,493
関係会社長期貸付金	15,583	13,762
前払年金費用	28,859	31,303
その他	9,526	11,883
貸倒引当金	△6,041	△6,596
資産合計	1,413,425	1,331,973

(単位:百万円)

負債の部	平成19年3月期 (平成19年3月31日現在)	平成20年3月期 (平成20年3月31日現在)
流動負債	400,485	334,237
支払手形	118,993	116,786
買掛金	117,500	129,840
関係会社短期借入金	17,075	23,039
一年内返済予定の長期借入金	2,500	2,500
一年内償還の社債	50,000	—
未払金	38,810	25,405
未払費用	16,197	15,163
未払法人税等	7,444	—
未払消費税等	—	2,455
預り金	1,682	1,089
賞与引当金	5,961	6,283
役員賞与引当金	180	180
設備支払手形	22,561	—
その他	1,578	11,495
固定負債	308,553	296,972
社債	100,000	100,000
新株予約権付社債	130,000	130,000
長期借入金	25,000	22,500
関係会社長期借入金	5,000	5,000
繰延税金負債	19,168	16,889
退職給付引当金	19,936	18,361
関係会社損失引当金	6,423	—
その他	3,025	4,221
負債合計	709,038	631,210
純資産の部		
株主資本	670,417	682,097
資本金	104,986	104,986
資本剰余金	117,745	117,747
資本準備金	117,738	117,738
その他資本剰余金	6	9
利益剰余金	493,152	505,226
利益準備金	17,514	17,514
その他利益剰余金	475,637	487,711
海外投資等損失準備金	28	27
特別償却準備金	706	442
固定資産圧縮積立金	7,458	7,775
別途積立金	400,200	400,200
繰越利益剰余金	67,243	79,265
自己株式	△45,466	△45,863
評価・換算差額等	33,968	18,666
その他有価証券評価差額金	33,663	17,000
繰延ヘッジ損益	305	1,665
純資産合計	704,386	700,763
負債・純資産合計	1,413,425	1,331,973

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

単体損益計算書

(単位:百万円)

	平成19年3月期 <small>(平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで)</small>	平成20年3月期 <small>(平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)</small>
売上高	948,739	1,022,970
売上原価	811,343	882,513
売上総利益	137,396	140,457
販売費及び一般管理費	107,069	108,836
営業利益	30,326	31,621
営業外収益	31,830	15,693
受取利息	773	1,162
受取配当金	19,739	9,870
設備賃貸料	3,559	3,296
その他	7,758	1,364
営業外費用	5,152	7,103
支払利息	2,355	1,784
その他	2,796	5,318
経常利益	57,005	40,211
特別利益	2,129	917
投資有価証券売却益	1,895	261
関係会社損失引当金戻入額	—	656
関係会社株式売却益	234	—
特別損失	17,996	4,954
固定資産除売却損	2,206	2,694
投資有価証券評価損	761	1,546
関係会社株式評価損	6,843	—
貸倒引当金繰入額	1,389	224
関係会社損失引当金繰入額	6,423	—
投資有価証券売却損	372	284
土壌汚染対策費用	—	205
税引前当期純利益	41,138	36,174
法人税、住民税及び事業税	17,259	1,651
法人税等調整額	3,630	9,281
当期純利益	20,248	25,241

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

単体株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

平成20年3月期 (平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

	株主資本										評価・換算差額等			純資産 合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					自己 株式	株主 資本 合計	その他 有価 証券 評価 差額金	繰延 ヘッジ 損益	評価・ 換算 差額等 合計		
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	利益 準備金	その他利益剰余金										
					海外 投資等 損失 準備金	特別 償却 準備金	固定 資産 圧縮 積立金	別途 積立金							繰越 利益 剰余金
平成19年3月31日残高	104,986	117,738	6	17,514	28	706	7,458	400,200	67,243	△45,466	670,417	33,663	305	33,968	704,386
事業年度中の変動額															
海外投資等損失準備金の積立					1				△1		—			—	—
海外投資等損失準備金の取崩					△2				2		—			—	—
特別償却準備金の取崩						△263			263		—			—	—
固定資産圧縮積立金の積立							479		△479		—			—	—
固定資産圧縮積立金の取崩							△161		161		—			—	—
剰余金の配当									△13,167		△13,167			—	△13,167
当期純利益									25,241		25,241			—	25,241
自己株式の取得										△488	△488			—	△488
自己株式の処分			2							90	93			—	93
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額 (純額)												△16,662	1,360	△15,302	△15,302
事業年度中の変動額合計	—	—	2	—	△0	△263	317	—	12,021	△397	11,679	△16,662	1,360	△15,302	△3,622
平成20年3月31日残高	104,986	117,738	9	17,514	27	442	7,775	400,200	79,265	△45,863	682,097	17,000	1,665	18,666	700,763

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

トッパンのCSR活動 ～「社会から信頼され、尊敬される強い企業」をめざしてまいります～

トッパンは、「情報・文化の担い手として、ふれあい豊かな暮らしに貢献する」という企業理念のもと、企業の社会的責任(CSR)に関する取り組みを強化しています。

その活動内容を報告した「CSRレポート2007」が、このたび東洋経済新報社主催の『第11回環境報告書賞サステナビリティ報告書賞』でサステナビリティ報告書賞最優秀賞を受賞いたしました。表彰式は5月15日に東京会館で開催され、「従業員に関する情報を中心に、社会に対するCSR活動の情報開示が詳細であり、対話に積極的である」と評価の内容が発表されました。また、足立社長がスピーチを行い、CSR活動においてもネガティブな情報を含め事実を正確に報告する「情報開示」と、広く社会の声に耳を傾ける「公聴」に努めていることを述べました。

トッパンは、環境についても、経営の重要課題と認識しております。1992年に制定した「凸版印刷地球環境宣言」

に基づき、環境配慮型製品の開発・販売と、生産活動に伴う環境負荷低減の両面からの活動を行っています。また、グローバルな社会への貢献として、本年2月に、東南アジアの難民キャンプの子供達の識字率の向上を支援する目的で、トッパンホールにおいてチャリティーコンサートを開催するなど、新しい活動にも取り組んでいます。



トッパンの主なCSR関連表彰およびランキング(2007年～2008年)

CSR活動全体に対して	<ul style="list-style-type: none"> Global 100 Most Sustainable Corporations in the World 2008(世界で最も持続可能な企業100社)に2年連続選出 [Corporate Knights Inc. および Innovest Strategic Value Advisors Inc.] 企業の社会的責任 世界350社ランキング 第10位 [Newsweek]
情報開示に対して	<ul style="list-style-type: none"> 第11回環境報告書賞 サステナビリティ報告書賞「サステナビリティ報告書賞 最優秀賞」 [東洋経済新報社、グリーンリポーティングフォーラム] 第11回環境コミュニケーション大賞「持続可能性報告優秀賞」(地球・人間環境フォーラム理事長賞) [環境省ならびに(財)地球・人間環境フォーラム]
環境への取り組みに対して	<ul style="list-style-type: none"> 平成19年度エネルギー管理優良工場等表彰 「東北経済産業局長表彰」 [(財)省エネルギーセンター]
お客さま・従業員への取り組みに対して	<ul style="list-style-type: none"> 平成19年度バリアフリー化推進功労者表彰「内閣府特命担当大臣表彰優良賞」 [内閣府] 「働きやすい会社調査」ランキング 総合ランキング第5位 [日本経済新聞社] 第39回技能五輪国際大会(沼津市)取組賞 [(財)2007年ユニバーサル技能五輪国際大会日本組織委員会]

株主の皆様へ

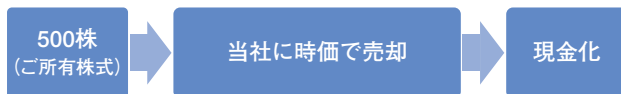
単元未満株式の「買取」および「買増」制度のご案内

株式市場では売却することができない単元未満株式(1,000株未満の株式)について、以下の制度がございますので、ご案内いたします。

買取請求制度

1,000株未満の株式について、当社に対し時価で売却することができる制度です。

(例)500株をご所有の場合



買増請求制度

ご所有の1,000株未満の株式と併せて1,000株になる数の株式を、当社から時価で買増することができる制度です。

(例)500株を保有の場合



お手続きについて

お手続きにつきましては、当社株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にて承っております。

株主名簿管理人：

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

事務取扱場所：

〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号

電話番号(通話料無料)0120-232-711

※証券保管振替制度をご利用の場合(特定口座をご利用になっている場合など)は、お取引の証券会社にお問い合わせください。

株主優待のご案内

凸版印刷オリジナルカレンダーを進呈いたします

当社では、感謝の気持ちをこめまして、3月末時点で単元株(1,000株)以上をお持ちで、カレンダーをご希望の株主さまに「凸版印刷オリジナルカレンダー」を進呈しています。

当社のオリジナルカレンダーは、著名な日本画家の作品をシリーズでご紹介しています。2009年版は、風景画や肖像画に数多く秀作を残した画家・堅山南風の作品を取り上げる予定です。

お申込みいただいた株主さまには、12月の上旬にお届けする予定です。

※ご希望になる場合は、「定時株主総会招集ご通知」に同封された「株主優待カレンダー申込みはがき」をお送り下さい(7月10日必着)

「現代の芸術 日本絵画」シリーズ(過去のラインアップ)

- 2008年 山本 丘 人
- 2007年 岩橋 英 遠
- 2006年 山口 蓬 春
- 2005年 山口 華 楊
- 2004年 池田 遙 邨
- 2003年 徳岡 神 泉
- 2002年 福田 平八郎
- 2001年 奥田 元 宋
- 2000年 加山 又 造



2009年版オリジナルカレンダー 堅山南風
(デザインは変更になる場合があります)

4月 ★小型コイン形状のFeliCa対応IC
カード「SMARTICS-cFe」を開発
～キーホルダーや透明ストラップ
などデザイン自由度が向上～

おサイフケータイ専用リーダ/ライタ
と電子POPを組み合わせた店頭
販促システムの実証実験を開始
～店頭販促ツールなどに組み込み、
クロスメディア展開を可能に～

3月 識字率向上に向けた教育の支援
～「トッパン チャリティーコンサート」
の収入の一部を日本UNHCR
協会に寄附～

★当社と東京国立博物館が開設し
た「TNM&TOPPANミュージアム
シアター」にて3月にVR作品「マヤ
文明 コパン遺跡」を上演

当社の「ギフトカード残高管理
ASPシステム」が「Japan Shop
System Awards 2008」を受賞

ICタグを活用したネットワーク型 循
環物流容器管理システム
「NETLOOPASS」のUHF帯ICタ
グ版を4月より販売開始
～一括読み取りで物流容器の
所在管理を効率的に実現～

★「電子チラシ事業」で
Yahoo! JAPANと業務提携

「電子チラシ事業」で Yahoo! JAPANと業務提携

電子チラシは、最近のインターネット広告へのニーズの
拡大を背景に、新たな媒体として広告主・消費者ともに
ニーズが高まっています。こうした状況を受けて、当社は、
インターネット上で折込みチラシを見ることができ「電子
チラシ事業」において、ヤフー株式会社(以下 Yahoo!
JAPAN)と業務提携いたしました。

Yahoo! JAPANは、当社が運営する国内最大規模の
電子チラシサイト「Shufoo!(シュフー)」と連携し、「Yahoo!
チラシ情報(<http://chirashi.yahoo.co.jp/>)」を提供しま
す。このサービスでは、日本全国の折込みチラシを、住所
やジャンルなどさまざまな方法により無料で検索・閲覧でき

ます。また、お気に入りの店舗や地域を登
録することで、よく利用
する店舗や地域の
チラシをすぐに閲覧
することも可能です。

本業務提携により、
トッパンは「Shufoo!」
登録企業数・店舗数
の拡大を実現させ、
いっそうの事業の発
展をはかってまいり
ます。



電子チラシサイト「Shufoo!(シュフー)」<http://www.shufoo.net>
2001年8月に凸版印刷が開設。20・40代の女性を中心に利用されている国内最大級の
電子チラシサイトです。

当社と東京国立博物館が開設した「TNM&TOPPANミュージアムシアター」にて3月にVR作品「マヤ文明コパン遺跡」を上演

当社と東京国立博物館は、最先端のデジタル技術を駆使した「TNM&TOPPANミュージアムシアター」*において、3月28日(金)より5月25日(日)まで、バーチャルリアリティ(以下、VR)作品「マヤ文明コパン遺跡」を上演しました。

本作品は中央アメリカのマヤ文明を代表するコパン遺跡をテーマとしたものです。VR技術を活用して臨場感溢れる映像で遺跡を再現し、独創的な建造物や彫刻をめぐる。このVR作品は、シアターの特长である4K(フルハイビジョンの約4倍)の高解像度で映写され、ナビゲーターの解説とともに上演されました。ご来場のお客様から高いご評価を頂いています。

※文化財を紹介する手法開発を目的とした共同プロジェクトの一環として、2007年11月に東京国立博物館の施設内に開設したシアターです。

ご利用に際してはこちらで詳細をご確認ください
ホームページ：<http://www.toppan-vr.jp/mt/>
お問合せ先：03-5777-8600(ハローダイヤル)



王の姿をかたどった石碑。側面背面はマヤ文字が彫られています。
著作・製作/独立行政法人 情報通信研究機構
制作/凸版印刷株式会社
協力/ホンジュラス国立人類学歴史学研究所

小型コイン形状のFeliCa対応ICカード「SMARTICS-cFe」を開発 ～キーホルダーや透明ストラップなど デザイン自由度が向上～

当社は、非接触ICカード技術FeliCa^{®1}に対応した小型コイン形状のICカード「SMARTICS-cFe」(スマーティクスシー・エフ・イー)^{®2}を開発しました。2008年4月10日よりサンプル出荷を始め、2008年内に販売を開始します。

電子マネーや交通乗車券、社員証などで非接触ICカードの利用が広く普及するなか、加工の自由度が高い、小型・異形状のFeliCa対応ICカードのニーズも高まっています。

今回開発した「SMARTICS-cFe」は、外形サイズが直径26.6mmと、22.6mmの2種類で、当社独自のアンテナ設計技術と実装技術により小型化を実現しました。

これにより、携帯ストラップやキャラクター形状のキーホルダーなど、よりエンターテインメント性の高い活用場面への展開が可能となります。

当社は、今後も独自の技術・ノウハウを活かし、顧客企業のニーズに応じた様々な非接触ICカードの開発を行っていきます。

※1 FeliCaは、ソニー株式会社が開発した技術方式で、ソニー株式会社の登録商標です。

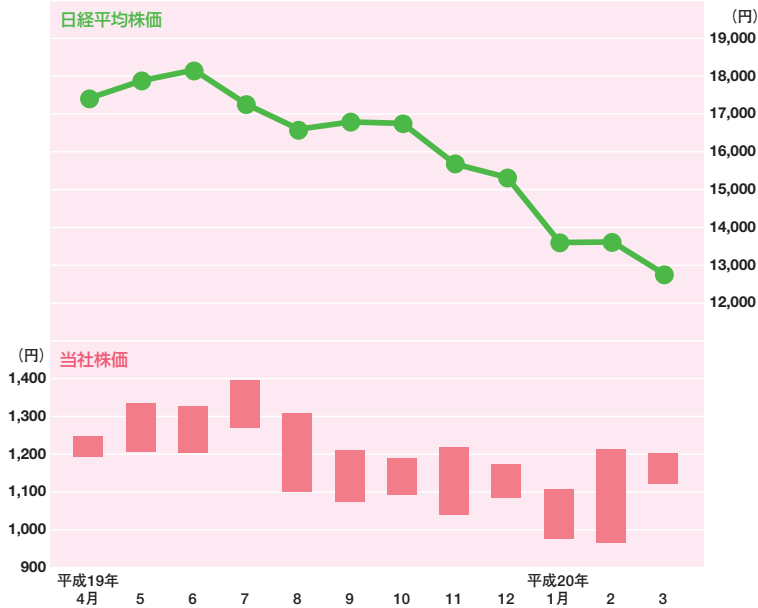
※2 SMARTICSは、凸版印刷株式会社の登録商標です。



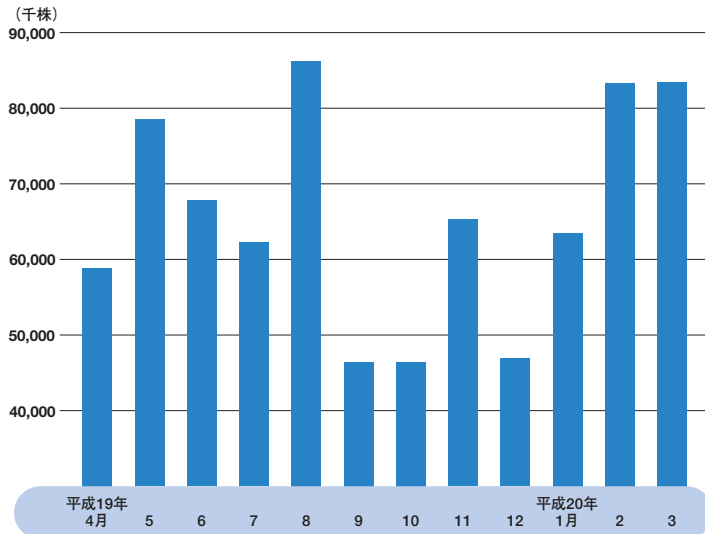
左:キーホルダーに使用したイメージ、右:小型コイン形状の「SMARTICS-cFe」
Copyright 2008 TOPPAN PRINTING CO., LTD

■ 株価および売買高の推移

● 株価

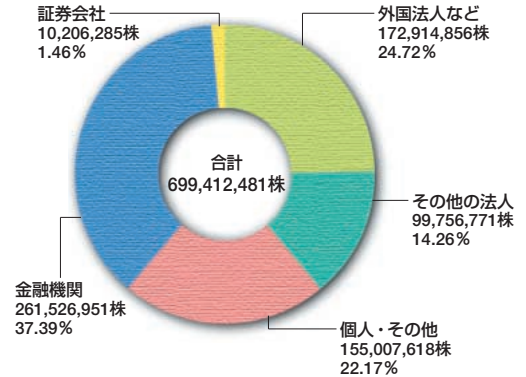


● 当社の売買高

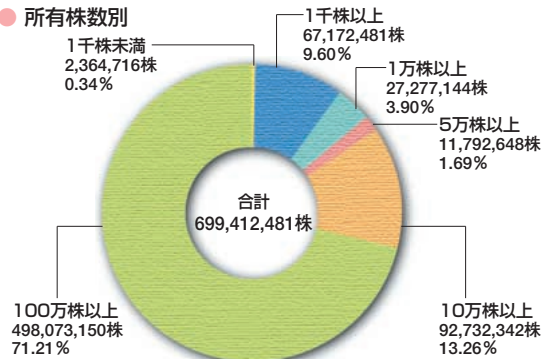


■ 株式分布状況

● 所有者別



● 所有株数別



※自己株式41,222千株は、「所有者別」は「個人・その他」に、「所有株数別」は「100万株以上」に含まれております。

■ 大株主

大株主	持株数 (千株)	出資比率 (%)
ナツクムコ	44,337	6.34
日本マスタートラスト		
信託銀行株式会社 (信託口)	34,889	4.99
日本生命保険相互会社	32,648	4.67
第一生命保険相互会社	25,750	3.68
日本トラスティ・サービス		
信託銀行株式会社 (信託口)	24,827	3.55
株式会社三菱東京UFJ銀行	15,628	2.23
株式会社三井住友銀行	15,628	2.23
ヒーローアンドカンパニー	13,101	1.87
株式会社講談社	13,077	1.87
従業員持株会	13,031	1.86

※自己株式は上記大株主から除外しております。

会社概要

会社概要

平成20年3月31日現在

- 会社設立 明治33年1月17日
- 株式会社に組織変更 明治41年6月4日
- 資本金 104,986,430,314円
- 発行済株式総数 699,412,481株

事業所

平成20年6月27日現在

本店／本社事務所／情報コミュニケーション事業本部／パッケージ事業本部／
エレクトロニクス事業本部／半導体ソリューション事業本部／西日本事業本部／
関西事業本部／中部事業部／東北事業部／北海道事業部

● 研究所 総合研究所

● 工場

朝霞、嵐山、滝野、相模原、群馬、福崎、伊丹、幸手、滋賀、新潟、三重第一、
三重第二、熊本、名古屋、松阪、福岡、仙台、札幌、千歳

● 営業所

帯広、札幌、千歳、函館、青森、八戸、盛岡、仙台、秋田、山形、郡山、水戸、
宇都宮、前橋、千葉、東京、横浜、新潟、金沢、長野、松本、静岡、浜松、
名古屋、松阪、京都、大阪、和歌山、神戸、松江、岡山、福山、広島、周南、
徳島、高松、観音寺、松山、高知、北九州、福岡、久留米、佐賀、長崎、熊本、
大分、宮崎、鹿児島、那覇

● 海外(現地法人含む)

ニューヨーク、ニュージャージー、ロサンゼルス、サンタクララ、ラウンドロック、
ロンドン、アテネ、北京、上海、深圳、香港、台湾、バンコク、ジャカルタ、
シドニーなど

役員

平成20年6月27日現在

代表取締役社長	足立直樹	取締役	青木研一
代表取締役副社長	坂村與志雄	取締役	大久保伸一
取締役副社長	矢部隆三	取締役	三井清治
専務取締役	副島豪	取締役	辻清司
専務取締役	高宮城實明	取締役	前田幸夫
専務取締役	岩崎興次	取締役	石田義行
専務取締役	大塚潔	取締役	岡崎博衛
専務取締役	時友利隆	取締役	伊東厚
専務取締役	金子眞吾	取締役	伊藤徹
常務取締役	増田俊朗	取締役	広村俊悟
常務取締役	矢野賢司	取締役	垣谷英孝
常務取締役	大湊満	取締役	新井誠
常務取締役	長山芳幸	常任監査役(常勤)	外山孟
常務取締役	降矢祥博	監査役(常勤)	榊幸雄
常務取締役	大門進吾	監査役	阿部三郎
取締役相談役	野間佐和子	監査役	森下伸昭
取締役	熊本優一	監査役	佐久間国雄

印刷博物館へのご招待

印刷博物館では、7月19日から8月31日までの期間*、本展示場ならびに印刷工房において、小中学生の方を対象に、夏休み体験教室「クイズに答えて、本を作ろう!」を開催いたします。印刷を「見て、作る」の両面から楽しく学べ、夏休みの自由研究としてもご利用いた

だけの内容となっていますので、みなさまお誘いあわせのうえ、ぜひお越しください。

*この期間中の毎週、火・木・土・日(1日2回、各先着10組)11:00~、14:00~
7月21日(月)、8月13日(水)、15日(金)も開催。7月22日(火)は休館日につき開催いたしません。詳細は<http://www.printing-museum.org/>をご覧ください。



印刷博物館 株主様特別ご入館券 vol.46

有効期限は2009年3月末までです。

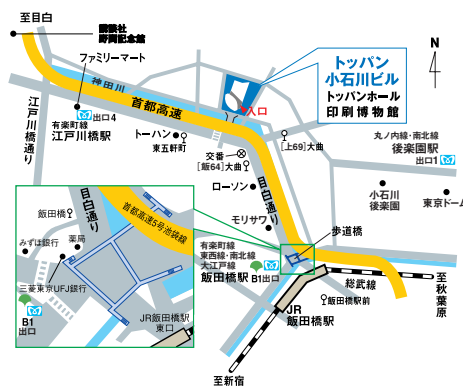
■開館時間 10時から18時(入場は17時30分まで)

■休館日 毎週月曜日(ただし祝日の場合は翌日)、年末年始

■交通のご案内

- 江戸川橋駅 東京メトロ有楽町線(4番出口)より徒歩約8分
- 飯田橋駅 JR総武線(東口)、東京メトロ有楽町線、東西線、南北線、都営地下鉄大江戸線(B1出口)より徒歩約13分
- 後楽園駅 東京メトロ丸ノ内線、南北線(1番出口)より徒歩約10分
- 都営バス[上69] 上野公園~文京区役所前~小滝橋車庫/「大曲」下車徒歩約2分
- 都営バス[飯64] 九段下~飯田橋駅前~小滝橋車庫/「大曲」下車徒歩約3分

- ご入館の際は、本券をお切り取りのうえ、印刷博物館券売カウンターにお渡しください。
- 本券で5名様まで1回限りご入館いただけます。
- 展示期間中休館する場合がございますので、ご来館の際は念のため事前にお問い合わせください。



■所在地 東京都文京区水道一丁目3番3号トッパン小石川ビル
■お問合せ先 TEL 03-5840-2300(代)

株主メモ

- 決算期 毎年3月31日
- 定時株主総会 毎年6月
- 株主確定基準日
 - 定時株主総会・利益配当金 3月31日
 - 中間配当を行う場合 9月30日
 - その他必要ある場合は、あらかじめ公告いたします。
- 株式名義書換
 1. 株主名簿管理人
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社
 2. 同事務取扱場所
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
(株式に関するお問合せ先)
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話0120-232-711(フリーダイヤル) 自動音声応答サービス0120-244-479
住所変更、配当金振込指定、変更に必要な各用紙および株式の相続手続依頼書のご請求を24時間承っております。
 3. 同取次所
三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店／野村證券株式会社 全国本支店
- 1単元の株式の数 1,000株
- 公告掲載
電子公告により当社ホームページ(<http://www.toppan.co.jp/>)に掲載いたします。
なお、やむを得ない事由により電子公告によることができない場合は、官報に掲載いたします。
- 上場金融商品取引所 東京

凸版印刷株式会社

本店 〒110-8560 東京都台東区台東一丁目5番1号
本社事務所 〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1番地
URL: <http://www.toppan.co.jp/ir>